

助産師スキルアップセミナー（第1回）をオンラインで行いました【7月18日実施】

令和2年7月18日（土）、本学において助産師スキルアップセミナー（第1回）を実施しました。このセミナーは北海道の地域医療を担う看護職者の皆様に対するキャリア支援をとおして、看護実践の質的向上と地域の保健医療環境の充実および発展を目的とし、平成29年度より年に2回開催しております。今回は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、Web会議システム「Zoom」を用いたオンライン開催となりました。

当日は、研修1「バースレビューを再考する」を看護学科 前田尚美 講師が、研修2「糖代謝異常の妊産婦ケアの根拠」を看護学科 林佳子 講師が担当しました。

札幌市内・近郊からだけでなく、室蘭市、砂川市、釧路市、網走市、稚内市など、北海道全域から合計31名の助産師の方々にご参加いただきました。アンケートでは「初オンライン研修の参加でした。地方にいるので、このような学習の機会が得られ良かったです。」「グループワークもでき、他病院の取り組みも知れて良かったです。」「糖代謝異常の妊産婦に対して、今後は第2子妊娠前までの血糖コントロールの必要性を指導していかなければならないと思いました。」などの感想が寄せられました。



▲看護学科助産・母性看護学領域 正岡経子 教授による挨拶



▲研修1 看護学科 前田尚美 講師による講義



▲研修2 看護学科 林佳子 講師による講義



▲オンライン研修の様子